

区連協だより

青葉区連合町内会長協議会

2023.3 No.35



地域共通の課題に取り組む

青葉区連合町内会長協議会（略称：区連協）は、青葉区内38の地区連合町内会長で組織しています。各地区連合町内会相互の情報交換や行政との意見交換を通して、地域のコミュニティ形成と活性化など、地域に共通する課題に取り組むとともに、関係機関への働きかけを行っています。

定期総会や年3回の定例会、役員会での協議のほか、新任町内会長研修会をはじめ、円滑で充実した町内会運営に向けた各種研修会などを開催しています。

青葉区の概要

■世帯数	16万7,944戸(2万9,525戸)
■町内会数	508(79)町内会 うち区連協加入469(77)町内会
■人口	31万3,981人(7万4,565人) 男 15万2,247人(3万5,936人) 女 16万1,734人(3万8,629人)

() は宮城総合支所管内で再掲
人口、世帯数は2023年2月1日現在（推計人口）
町内会数は2022年6月1日現在



青葉区連協だより

2023.3 No.35



ごあいさつ

青葉区連合町内会長協議会 会長 島田 福男



日頃より皆さまには青葉区連合町内会長協議会の活動についてご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、人とのふれあいが大切な地域活動に大きな影響を及ぼしました。前例のない事態に暗中模索の状況がまだ続いている地域もあると思います。さらには、町内会運営や役員の担い手不足など、町内会を取り巻く状況においては様々な問題が生じています。社会環境が大きく様変わりしている昨今、町内会が置かれている状況は新たな局面を迎えていると思います。

青葉区38連合町内会には、その規模や地域性は様々ですが、それぞれが素晴らしい取り組みをしています。この難局を乗り越えていくためには、地域間で情報共有し互いに協力しながら地域活性化に努めていくことが必要だと感じております。

本協議会としても、引き続き各地区連合町内会や青葉区と連携し、コミュニティ形成について、さらに取り組みを進めるとともに、安全安心な地域づくりを目指して参りたいと思います。

皆さまのより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

地域防災への取り組み

今年度は3年ぶりに仙台市総合防災訓練が行われました。青葉区は10月1日に小松島地区で、宮城総合支所管内は11月12日に南吉成地区で行われ、地域の多くの方が参加し、避難所開設運営訓練などに取り組みました。

近年、予測不能な災害が頻発しており、訓練を通じて、いざというときの備えの必要性、防災関係機関及び地域との連携の大切さを再認識し、地域防災力向上を図る良い機会になりました。

これからも、各地域の防災の課題について把握し、自主防災組織の強化や関係機関との連携強化等を図りながら皆様へ情報提供や支援等を行ってまいります。

吉澤副会長（防災担当）

小野寺防災担当理事

影山防災担当理事

地域コミュニティ活性化への取り組み

昨年度より引き続き区中心部のマンションにおける町内会づくりを促進するため「マンションコミュニティ形成促進検討会」を開催し、地域コミュニティ形成に取り組みしました。今年度は26棟のマンション（上杉・木町・通町地区）を訪問し、町内会の結成や加入などの呼びかけを行いました。

また、令和4年11月3日に3年ぶりに開催された区民まつりでは、区連協ブースを設け、町内会加入の啓発活動を行いました。多くの方にお越しいただき大盛況

ごあいさつ

青葉区長 會田 義克



青葉区連合町内会長協議会並びに町内会の皆さまには、日頃より仙台市政及び青葉区政の各般にわたり、多大なるご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

コロナウイルスに対する配慮が欠かせない日々が続いておりますが、地域の実情に合わせて、工夫を重ねながら町内会活動を継続していただいております。市政において、地域コミュニティの活性化は、重要な施策の一つと捉えております。そうした中で町内会の重要性や必要性を改めて広く周知し、町内会活動を後押しするなど支援の強化に取り組む「町内会応援！プロジェクト」を開始しました。青葉区役所といたしましても、それぞれの地域が抱える課題にきめ細かく対応し、地域で安心して暮らしていただくための取り組みを、迅速かつ的確に実施してまいります。

さて、今年度は、適切な感染対策を講じたうえで多くのイベントが開催されました。市民広場や定禅寺通でのイベント、3年ぶりの開催となった青葉区民まつりには多くの市民の方が集まり、活気があふれ賑わうまちの様子が新たな日常を実感いたしました。今後もさらに地域の活気が取り戻されるよう、職員一丸となって全力で区政運営を行ってまいります。地域の皆さまにおかれましても、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

況のうちに終わることができました。

これからのコロナ禍を乗り越えた先に、地域活性化を町内会としてどのように進めていくべきか検討してまいりますのでご協力をよろしく願います。

古山副会長（コミュニティ担当）
堀江コミュニティ担当理事

主な事業

◆新任町内会長研修会

（6月29日、パレスへいあん）

新任町内会長50名が参加。国見連合町内会・吉澤会長による、町内会運営事例についての講演と、区職員から町内会活動に係る制度について説明しました。併

せて、「令和4年度町内会活動の手引き」を全町内会へ送付いたしました。

◆連合町内会長研修会

（2月13日、パレスへいあん）

「町内会加入促進や地域活性化への取り組み」をテーマとして、連合会長3名より地域での活動事例を紹介いただき、その後グループワークを実施し、各地域の町内会加入促進への取り組みや課題について意見交換を行いました。

今年度については、予定どおり事業を進行することができました。今後は各地域が抱える課題解決の参考となる事業運営に努めてまいります。

齋藤副会長（総務担当）
軍司総務理事



地域連携のまちづくり

北六地区連合町内会

会長 畑林 義美

北六地区連合町内会は7つの町内会で構成、世帯数約2700世帯です。

北側に仙台東照宮が鎮座し、五城中、北六番丁小、コミュニティ児童館があり、また門前町として「お宮町」があったことから古くからの商店もあり、穏やかな地域です。しかし、昨今高齢者の増加と集合住宅への新規居住者も増え、更に若い世代の参加意識の希薄化で一体感のある活動が難しくなっています。例年地域で取り組

んできたコミュニティまつり、地域合同防災訓練、学区民運動会等を通じて各世代との協調性を育んできましたが、コロナ禍によりここ数年ストップ状態です。

この状況下でしたが、規模縮小して、10月に避難所立ち上げ訓練を行いました。内容は、トイレを始め、5つの器械の組立て設置で40人が参加しました。続けることで「出来る人」を増やす狙いです。今後共地域特有の課題解消で「住み心地の良い町」づくりを目指します。

誰もが住んで良かったと思えるまちに

南吉成学区連合町内会

会長 齋藤 和平

南吉成学区連合町内会は、仙台市西部の高台に位置し、四季折々の自然が楽しめる権現森林、さらに北環状線沿いには商業施設が立ち並ぶ調和のとれた地域です。7つの町内会、約4600世帯で構成されています。

新型コロナウイルス感染確認から3年が過ぎ、多くの町内会活動が中止・順延が続くつらい日々でしたが、令和4年度宮城総合支所管内総合防災訓練を小春日和の11月、南吉成中学校で実施いたしました。総合支所、消防、警察、自

衛隊、水道局、地区関係団体、中学生を含む学校関係者の皆様方々のご協力のもと、550名程の参加があり、「顔の見える活動」である地域奉仕本来の活動を、実行委員と共に久しぶりに体験することができました。こうした取り組みを通し、防災意識の向上に努め「地域の誰もが住んで良かった」と思えるまちづくりを目指し、これからも努力して参ります



上空から撮影した SOS の人文字



給水栓の説明を受ける参加者

2022年度の主な活動

2022年

- 4月14日 令和3年度会計監査
- 4月21日 第1回役員会
- 5月12日 定期総会
- 5月27日 第2回役員会
- 6月13日 第1回定例会
- 6月29日 新任町内会長研修会
- 9月15日 第2回役員会

- 9月28日 マンションコミュニティ検討会
- 10月6日 第2回定例会
- 12月20日 第3回定例会

2023年

- 2月13日 会員研修会
- 3月下旬 第2回マンションコミュニティ検討会 (予定)
- 3月下旬 第4回役員会 (予定)

地域懇談会

地域懇談会は、地域の様々な問題について、地域と行政が話し合う場です。本年度は、北仙台、川平、台原北部、荒巻、八幡、桜ヶ丘、国見、折立、小松島、貝ヶ森の10地区で開催しました。また、新型コロナウイルス感染症により、上杉は書面開催(書面回答)となりました。



青葉区連協だより

2023.3 No.35

町内会活動等の功績で表彰を受けた
青葉区連協関係の方々を紹介します。

(敬称略)

旭日単光章(地方自治功労)

袖澤 勝義(川前地区連合町内会長)

総務大臣表彰

今野 均(片平地区連合町内会長)

市政功労者表彰

佐藤 壽夫(前・上杉地区連合町内会長)
畑林 義美(北六地区連合町内会長)
東海林時雄(広瀬地区連合町内会長)

町内会役員永年勤続表彰

■町内会長特別表彰

▽北仙台Ⅱ玉造豊(勝山町内会)
▽立町Ⅱ熊谷祐次(元鍛冶丁親睦会)
▽八幡Ⅱ川上良雄(中島丁町内会)

■町内会長勤続20年表彰

▽台原北部Ⅱ児玉静夫(北黒松町内会)

■町内会長10年以上勤続退任表彰

▽東六Ⅱ佐藤裕子(杉山むつみ町内会)
▽東六Ⅱ池川豊年(車通南部町内会)
▽東六Ⅱ藤本保之(六新町内会)
▽台原Ⅱ安積 惇(台原町内会)
▽桜ヶ丘Ⅱ吉田敏樹(桜ヶ丘町内会)
▽立町Ⅱ浅野次郎(木町末無町内会)
▽吉成Ⅱ津田正明(国見ヶ丘二丁目町内会)

■町内会長勤続10年表彰

▽立町Ⅱ今野義雄(立町親和会)
▽国見Ⅱ高橋好徳(北山北部町内会)
▽折立Ⅱ畠山妙子(公社住宅町内会)
▽大倉Ⅱ結城勝美(大倉栗生町内会)
▽大倉Ⅱ小林 守(定義町内会)
▽大倉Ⅱ平 武(白木町内会)
■町内会長勤続5年以上勤続退任表彰
▽荒巻Ⅱ藪 時光(北山青峯会)
▽錦ヶ丘Ⅱ色川善信(錦ヶ丘八丁目自治会)

■町内会役員特別表彰

受賞者 3 名

■町内会役員勤続10年表彰

受賞者 61 名

計 報

前台原北部連合町内会長の菅井昇様が
逝去されました。ご存命のご功績を讃
えるとともに心からご冥福をお祈りいた
します。

退任会員紹介

令和3年度をもって連合町内会長を
退任した会員を紹介します。ありがと
うございました。

足利 允鴻様(東八)
加藤 幸夫様(旭ヶ丘南部)
関谷 成美様(旭ヶ丘)
加藤 茂様(中山)
渡邊 剛伯様(通町)
竹丸 美晴様(貝ヶ森)

編集後記

令和4年度の区連協だより第35
号をお届けします。原稿を執筆され
た方々、編集に携わられた方々に感
謝申し上げます。

町内会を取り巻く状況は変化して
おり、課題も多いかと思いますが、記
事で紹介している区連協の活動や各
地区連合町内会の取り組みが皆様の
町内会活動の参考になれば幸いです。

編集委員 齋藤和乎 古山健造
吉澤秀晃 軍司 啓

「令和3・4年度役員」



青葉区連協会員名簿 2023年 2月1日現在

会長 島田 福男(川平学区連合町内会)
副会長 齋藤 和乎(南吉成学区連合町内会)
古山 健造(五橋地区連合町内会)
吉澤 秀晃(国見地区連合町内会)
総務理事 軍司 啓(折立学区町内会連合会)
会計理事 後藤 潮(八幡地区町内連合会)
コミュニケーション担当理事 堀江 良彦(木町通学区連合町内会)
防災担当理事 小野寺 彰(北仙台地区連合町内会)
影山 明彦(錦ヶ丘連合自治会)
会計監事 畑林 義美(北六地区連合町内会)

熊谷 英昭(吉成学区連合町内会)
※渡邊会計監事(通町)が任期途中で
退任されたため、来年度まで欠員。
会 員
今野 均(片平地区連合町内会)
猪股 孝之(東一番町連合会)
松坂 信(中央通り連合会)
五十嵐善正(東二地区連合町内会)
鈴木 尚志(上杉地区連合町内会)
※千葉富士男(東六地区連合町内会)
今野 利正(中江地区町内会連合会)
大柳 弘(小松島学区町内会連合会)
※林田 進昭(旭ヶ丘南部連合町内会)
※阿部 伸一(旭ヶ丘町内会連合会)
村上 一彦(台原地区町内会連合会)
鈴木 茂(台原東部連合町内会)
※村岡 貴子(台原北部連合町内会)

齋藤 公男(荒巻地区町内会連合会)
酒井 典雄(桜ヶ丘学区連合町内会)
※三宅 偉雄(中山学区連合町内会)
阿部 邦彦(立町地区町内会連合会)
※斉藤 邦雄(通町地区町内会連合会)
※奥山 春雄(貝ヶ森地区連合町内会)
東海林時雄(広瀬地区連合町内会)
早坂 二郎(上愛子学区連合町内会)
石垣喜美雄(作並地域連合町内会)
袖澤 勝義(川前地区連合町内会)
伊藤 勝衛(大沢小学学区連合町内会)
庄子 隆(落合・栗生地区連合町内会)
小林 守(大倉地域連合町内会)
中野 三郎(愛子地区連合町内会)
※は新会員

事務局

青葉区まちづくり推進課

〒980-8701

仙台市青葉区上杉一丁目5-1

電話 225-7211(内線6181、6132)

FAX 222-7119

ホームページ <http://www.sendai-aoba.jp>

